

## 日ミャンマー物流政策対話 議事概要

### 〈両国の物流施策の取り組みについて〉

- ミャンマー運輸・通信省による物流施策の推進の参考としてもらうため、日本から、我が国の総合物流施策大綱の推進に向けた推進体制や具体的な取組内容を紹介した。
- ミャンマー運輸・通信省からは、ミャンマーにおけるマルチモーダル輸送の推進と物流産業の発展に向けて、同省に新たに『コーディネート部局』を設置予定であることが説明された。また、2030年までの物流施策における具体的な取組内容が紹介され、主には円滑な物流ネットワークを構築するために解決すべき物流に関する課題と必要な交通インフラ整備に関わるプロジェクト概要について説明された。

### 〈ミャンマーにおける物流課題について〉

#### ミャンマー～タイ東西経済回廊における道路未整備について

- ミャンマー～タイ東西経済回廊の道路状況のなかでも、ミャンマー側のターマンヤ～ジャイン橋手前間の道路インフラ状況が悪く、輸送振動による貨物の荷崩れが発生し、貨物の潰れ等のダメージが発生している。また、雨期（6月～10月）には、ジャイン橋周辺で洪水による通行止めが発生し、貨物納期の遅れ、車両待機などが発生し、我が国物流事業者が当該東西経済回廊を活用した安定した国際輸送サービスの提供が困難な状況である。
- 我が国物流事業者による当該区間の道路整備の要望に応えるため、現在、アジア開発銀行（ADB）の支援でミャンマー側の道路整備が進められている当該区間の道路整備の完了時期について、ミャンマー建設省へ意見を求めた。
- ミャンマー建設省からは2021年5月に道路整備が完了見込みと回答があった。

【国土交通省の発表】



【ミャンマー運輸・通信省の発表】



【日ミャンマー物流政策対話の発表】

